



諫高だより

ふじ むらさき  
**藤 紫**

長崎県立諫早高等学校  
〒854-0014 諫早市東小路町1番7号  
TEL 0957(22)1222 FAX 0957(22)5104  
http://www.isahaya-highschool.ed.jp

### 『運命的な出会い』

校長 石部 邦昭

#### 下村 少年 と 教師 伊東静雄

本校にとっての2008年は、歴史に残る嬉しい便りや輝かしい実績が続いた年であった。中でも特筆すべきは、本校の前身である諫早中学校を昭和20年に卒業した下村脩博士(80)のノーベル化学賞受賞である。彼は軍人だった父の関係で各地を転々とした。佐世保中学校(現・佐南、佐北高)に入学したあと大阪の住吉中学校(現・住吉高校)に転校。そこで担任教師として下村少年を教えたのが伊東静雄である。伊東静雄は中原中也や三好達治とともに現代詩を代表する詩人で諫早出身である。(今でも毎年伊東静雄賞が諫早市芸術文化連盟から贈られている)伊東は京都帝大を卒業し昭和4年から23年まで住吉中学校で国語教師として教鞭をとるが、彼の受け持つクラスに下村少年が転校してきたというのだ。世界に認められた研究者と叙情的な詩を多く残した詩人との「諫早つながりの運命的な出会い」であった。

その後戦争が激しくなり、下村少年は母方の実家諫早市長野町へ疎開し本校の門をたたいた。彼は本校を卒業した後、当時飯盛にあった長崎医大薬学専門部(現・長崎大薬学部)に進み学問を究め、その後、アメリカに渡り更に研究を深め今回のノーベル化学賞受賞に輝いた。下村博士は本校の誇りであり、彼も本校卒業生であることを誇りにしていると聞いた。



詩人 伊藤 静雄                      下村 脩 博士

本校理数科の課題研究も高校生のレベルとしては全国屈指であり、特に生物班の研究は、下村博士の「緑色蛍光タンパク質(GFP)」の発見に通じるものがあり、先輩に続く研究者の輩出を期待させてくれる。

#### 師弟同行

今年は4年に1回の五輪の年、本校からも森岡絃一郎選手(平成16年卒)が北京五輪代表に選ばれ20km競歩で16位と健闘した。彼は北京五輪のマラソンで代表の座を逃した藤原新選手(平成12年卒)とともに、ロンドン五輪を目指している。彼らは諫高陸上部出身で松元教諭の教えを受けた。師と運命的な出会いをし、日本を代表する選手になった。今後に期待したい。

今年は在校生の部活動も花開いた。インターハイには陸上部とフェンシング部が、群馬で開かれた全国総文祭にはギターマンドリン部と美術部が、NHK杯全国放送コンテストには放送部が出場し活躍した。5回目の甲子園を目指す野球部も来春の選抜高校野球21世紀枠に本県から選ばれたが、九州で1校選抜する過程で惜しくも落選した。また、陸上部も冬の風物詩、京都で行われる全国高校駅伝大会に男女とも9年連続同時出場を果たし入賞が期待されている。「諫高の粘りとチームワークで心の樫をつなぎます」と力強く笑顔で決戦の場・都大路へ向かった。

今春の60回生の進学実績も特筆される。本校は「希望進路の実現」を教育の柱の一つにしているが、卒業生308名のうち236名が国立大学に合格した。その合格率77%は、全国3位、九州1位という結果であった。

こうした「文武両道」の活躍は生徒諸君の素直さとひたむきな努力の成果であり、それを支え指導する教師の存在も大きい。将に「師弟同行」のなせる技であり、生徒と教師の運命的な出会いが好結果を生んでいる。

「苦しい時に更にきつい道を選択」本校生なら実行できると信じている。

# 全九州高校駅伝大会で女子第2位, 男子第4位!

## 第20回全九州女子駅伝大会結果

	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区
距離	6km	4.0975km	3km	3km	5km
走者	末吉 茜	中村知可子	森 智香子	松本 千尋	林田詩緒里
通過順位	—	① 33・06	② 43・14	② 53・04	② 1・10・29
区間順位	③ 19・43	① 13・23	④ 10・08	① 9・50	③ 17・25

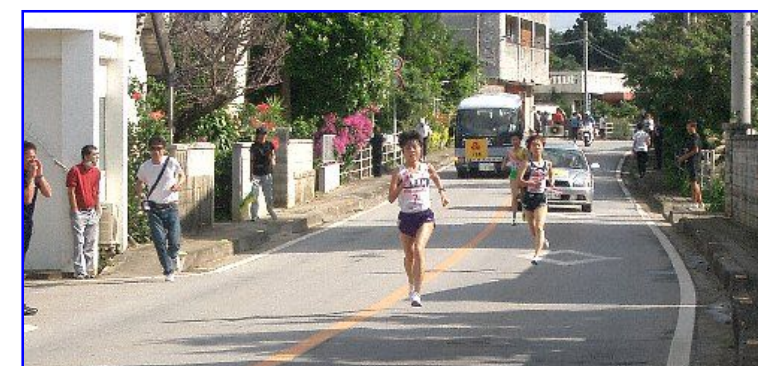
長崎県大会の優勝校として臨んだ九州大会は第2位と検討しました。第1位の筑紫女学園との差は18秒でした。全国大会での活躍を期待します。



## 第61回全九州男子駅伝大会結果

	第1区	第2区	第3区	第4区
距離	10km	3km	8.1075km	8.0875km
走者	小嶺 篤志	山下 展弘	寺田 夏生	林 慎吾
通過順位	—	⑨ 41・13	⑧ 1・05・56	⑤ 1・31・13
区間順位	⑩ 31・23	③ 8・50	⑧ 25・43	⑥ 25・17
	第5区	第6区	第7区	
距離	3km	5km	5km	
走者	中山 翔平	的野 遼太	松本 拓也	
通過順位	⑤ 1・40・11	⑤ 1・55・41	④ 2・10・57	
区間順位	③ 8・58	⑤ 15・30	⑥ 15・16	

第1位の九州学院(熊本)との差は2分57秒。第2位小林高校(宮崎)との差は54秒。第3位大分東明(大分)まであと14秒でした。



## ●第30回九州高校放送コンテスト県大会

県高校文化連盟放送専門部が主催する、第30回九州高校放送コンテスト県大会が、11月16日に活水高校で行われました。アナウンス、朗読部門に68人が参加し、テレビ・ラジオ番組制作部門には計24作品が提出されました。本校は、アナウンス部門で松尾利沙さん(1-7)が優秀賞、朗読部門で植田優美さん(2-1)が優秀賞、ラジオ番組(「友達デリバリー」)・テレビ番組部門(「諫早大水害」)でも出品作品がそれぞれ優秀賞を獲得し、大分県別府市で行われた九州大会に出場しました。

## ●理数科講演会

平成20年12月6日(土) 大会議室  
演題「ロボットは家族の一員になれるか」  
近畿大学理工学部 平野剛氏



## ●防災避難訓練

平成20年11月25日(火) 本校グラウンド



## ●高以末さん長崎市民美術展市長賞受賞!

第57回長崎市民美術展において、本校2年生高以末優(たかいら・ゆう)さんが、一般の最高賞となる市長賞を受賞しました。高校生以上の一般部門504点の中から選ばれたその作品は「自画像」というタイトルで、等身大の自画像が描かれた油彩の作品です。

## ●第2学年保護者会

平成20年12月2日(火) 期末考査最終日に、諫早文化会館中ホールで2年生の保護者会が行われました。ベネッセコーポレーション中川雅文氏を講師に招き、「最近の入試制度と受験を取り巻く状況」というタイトルで講演をいただきました。

## ●科学研究発表大会

平成20年11月8日(土) 波佐見町ウェーブホールで行われた科学研究発表大会に本校理数科が参加しました。ステージ発表の部で「光エネルギーの利用」が最優秀賞、展示発表の部では「ペーパーマッシュルームの研究」が最優秀賞を受賞しました。



## ●第1学年本明川周辺清掃活動

平成20年11月11日(火)  
第1学年の生徒による本校周辺および、本明川の清掃活動が行われました。



## ●早稲田大学実験教室開催

平成20年12月2日(火)  
1年理数科を対象として、早稲田大学により実験教室(全国から10校選抜)が開催されました。



### ●新人戦結果一覧

- 弓道**：男子 10月18・19日(土日) **9位タイ** 予選 40射 17中通過：準決 60射 26中敗退  
女子 10月18・19日(土日) **予選敗退** 予選 40射 8中 敗退
- ソフトボール** 第27回全国 高等学校ソフトボール選抜大会 11月1日(土) **第3位**  
1回戦 8：1 VS長崎総科大附属高校 2回戦 0：7 VS大村工業高校
- 卓球**：男子 11月1日(土)・2日(日) **団体ベスト16**  
2回戦 3：1 VS長崎東高校 3回戦 0：3 VS長崎北陽台高校  
：女子 11月1日(土)・2日(日) **団体ベスト16**  
1回戦 3：1 VS猶興館高校 2回戦 1：3 VS佐世保商業高校
- 柔道**：11月1日(土)・2日(日) **予選リーグ敗退**  
1回戦 1：4 VS青雲高校 2回戦 2：2 VS佐世保高専高校
- フェンシング**：男子 11月8日(土)・9日(日)  
・団体の部 **準優勝** 決勝戦 4：5 VS長崎工業高校  
・個人の部 男子フルーレ **優勝、3位、4位**
- バスケットボール**：男子 11月15日(土) **1回戦敗退** 1回戦 54：68 VS長崎工業高校  
女子 11月15日(土) **2回戦敗退** 1回戦 70：40 VS佐世保東翔高校  
2回戦 33：99 VS純心女子高校
- バレーボール**：男子 11月15日(土) **2回戦敗退** 1回戦 2：0 VS波佐見高校  
2回戦 0：2 VS瓊浦高校  
女子 11月15日(土) **1回戦敗退** 1回戦 0：2 VS活水高校
- バドミントン**：男子 11月15日(土) **1回戦敗退** 1回戦 0：3 VS長崎工業高校  
女子 11月15・16日(土日) **2回戦敗退** 1回戦 3：0 VS猶興館高校  
2回戦 0：3 VS長崎女子高校
- 剣道**：男子 11月15・16日(土日) **ベスト12**  
予選リーグ 2：0 VS佐世保北高校 3：0 VS青雲高校 2：1 VS清峰高校  
準々決勝 0：3 VS長崎日大高校 0：3 VS長崎東高校  
女子 11月15日(土)・16日(日) **3位(九州大会出場)**  
予選リーグ 3：0 VS佐世保南高校 3：0 VS諫早東高校 3：1 VS五島高校  
準々決勝 1：1 VS向陽高校(代表戦で勝利)  
準決勝 1：2 VS島原高校

### ●サッカー部 平成20年度(第87回)全国高等学校サッカー選手権大会・長崎県大会ベスト16